



全国福祉保育労働組合青年部

〒111-0051 東京都台東区蔵前 4-6-8

サニープレイスビル5階・A

TEL03-5687-2901 FAX03-5687-2903

E-mail mail@fukuho.org

※福祉保育労青年部

ブログ <http://fukuhowaka.seesaa.net/>

第1回全国青年部代表者会議を開催しました。

北海道～大阪まで、10名が参加！

10月3日に東京の浅草橋区民館にて、大会後第1回目になる、第1回青年部代表者会議を行いました。参加は北海道、群馬、東京、京都、大阪、中央本部からの10名が集まり、各地の取り組み紹介や、先日行われた今年の夏は本気で学ぶ『なつわか。』の総括・2011年全国青年部オリジナルTシャツ・全国青年部活動の年間スケジュールについてなど話し合いが行われました。また、青年部ブログを多くの人に書いてもらい、地域は離れていても、みんなで交流が出来るようにと、ブログの書き方を写真付きで誰でも入力できるようにと、簡単に説明書きを“ブログマスター”を作り、説明等を行いました。



恒例の駅弁交換！

今回も恒例の駅弁交換での昼食！北海道はイクラにサーモン、カニなど、海の幸が豊富！他のお弁当には、たこ焼きが入っていたり、信州牛があったりと、ちょっとした旅行気分の中、会議で聞きそびれてしまった事や、『私も少し前まで臨時職員だったんだけど、やっぱり月給制の方が時給より安心感が違うよね！正月とかGWとかホントに苦しかった。』など、色々な実体験を会議では無い場でも聞け、とても参考になりました。



初!? 学ぶ『なつわか。』!?

『今回のタイトルが今年の夏は本気で学ぶ！なつわか。ってなってたけど、今までも学習してたよね!?!』と率直な意見から始まったなつわか。の総括！確かに!!『今回は【学ぶ】イメージが強かったから、逆を言えば今まで何してたの?と勘違いされないか心配です!』との声。『今年の夏は本気で学ぶ…じゃなくて、もっと学ぶ!とか、今まで以上に学ぶ!とかの方がよかったかな?』という話もありましたが、『学ぶ!というイメージが強かった分、参加してくれた人の意識(学ぶ事に対して)が強かったように見えて良かった』『学習メインと聞いていたので硬いイメージを持ったまま参加しましたが、グループトークでは地方の方と意見交流等が出来、とても良かった。』

ただ、講義が集中しすぎていて後半頃には、頭がパンクしそうだった。もう少し時間に余裕を持つと良いかもしれませんね』『学ぶ事の大切さを再認識した。地方に持ち帰って学習会をやりたいと思った』など、たくさんの意見をいただきました。

今後、今回のような中央本部との共催で学習を深めていく取り組みが出来るかはまだ未定ですが、全国青年部独自でも学習の大切さを理解し、広めていける取り組みを行っていきたいと考えています。参加して下さったみなさん・参加者を送り出してくれたみなさん、ありがとうございました。



代表者会議に参加して

8月22日に開かれた全国青年部定期大会を期に、今年度の副部長を任せられました、大阪地本のY・Mです。

今回初めて代表者会議に参加し、改めて全国は一つなんだなぁと実感しました。全国から集まった青年同士でそれぞれの地域での活動を交流したり、新たなTシャツ作りについて話あったこの会議は本当に充実していたと思います。中でも、福祉保育労の中における青年部の位置づけや捉え方について議論したことは、難しいことではなかなか一致した結論が出ませんでした。曖昧なままにせず、一つ一つの事について確認しあったことは良かったと思います。

「なぜ青年部があるのか?」、Tシャツについても「なぜ取り組むのか?」などを考え、意見を出し合うとほんと時間が足りなくなりましたが、今現在の青年部を支えていく立場としても、今後次の世代にバトンを渡していく立場としても、できる限り理由を明確にしていく必要があります。全国レベルの会議なので、集まる回数や場所も限られていますが、一回の会議を有意義なものにして、継続してきたものの意義を再確認し、新しい企画も取り入れながら「仲間がいるから輝ける!」のスローガンをのもとに、楽しく青年部活動をしていきたいと思っています。みなさん、よろしくお祈りします。



大阪地本 Y・M

2011年番青年部オリジナルTシャツについて



青年部定期大会で、今年も普段着で平和アピール&青年部の活動資金のため、毎年恒例の青年部オリジナルTシャツを作成する事に決まりました!

今回も毎年同様、デザインを募集しますので、みなさんのエントリーをお待ちしています!

☆デザイン募集用紙も随時地方におろしていますが、お手元に無い場合は、青年部ブログから印刷されるか、もしくは「A4」の紙に【デザイン・住所・氏名・都道府県名・職場名・分会名・連絡先(自宅・職場)】をお書きの上、1月15日頃までに以下の送り先に送って下さい!☆

【送り先】

〒111-0051 東京都台東区蔵前 4-6-8 サニープレイスビル 5F・A

全国福祉保育労働組合 青年部 宛

電話 03-5687-2901 fax 03-5687-2903



【学習】 貧困を考えよう。 ～谷口全国青年部事務局長～

谷口事務局長を講師に、貧困をテーマに学習を行いました。参考資料として『貧困を考えよう』（著：生田武志）を用いて、40分程内容をわかりやすく、紐解きながら話してもらいました。

始めに衝撃を受けたのは【いすとりゲーム】を例えにした就職合戦。（以下引用）

【いすが三つ、五人の参加者がいるとしよう。音楽が鳴っているあいだ、いすのまわりを歩いて、音楽が止まるとパッと座る。この場合、三人が座って、二人がいすからあふれる・・・】
この“いす”は仕事の事だ！つまり、いす(仕事)を取れるのは「個人の努力の問題」では全くなくて、いす(仕事)の数と人間の数の問題、つまり「構造的な問題」なのだ。いす取りゲームに参加した人が今の5倍、10倍、100万倍努力していす取りゲームに挑んだとしよう！しかし、いすの数は決まっている…。どれだけ努力をしても、今のいすの数では個人の努力でどうにかなる問題では無いのだ！と、熱いメッセージを伝えてくれました。



ちよつと一息

～みんなで作ろう「こたつたこ」～

こたつたこ、ご存知ですか。これはコタツに入っている蛸の様子。上から読んでも下から読んでもら文字の回文遊びを「こたつたこ」といい、NHKの子ども向け番組「ピタゴラスイッチ」で、リズムにのせた「くらげらく」「みせのせみ」など、わかりやすさとおもしろさでブームに。5月には「みんなで作るこたつたこ」が募集され、全国から26万以上の作品が寄せられたとか。普通の回文も含めて、私からみなさんへのメッセージです。ぜひ、頭の体操をかねて遊んでみてくださいね。

〔生活〕 暮らし楽？ きついで月 ヤレヤレヤ

〔政治〕 約束や？ 総理ウソ よくつくよ

〔保育〕 営利言え？ 画策か 子どもどこ？

〔職場〕 やさしさや のちのちの 地域ー

〔番外〕 いつもつい ダラダラだ 無理スリム

〔社会〕 ドレミレド どれ見れど ダメダメだ

〔組合〕 なかまかな キズナ好き 団結権だ

やっぱり組合っていいですね。

【東京都・たみーみた】

コラム ～Y全国青年部副部長～

食欲の秋、スポーツの秋、署名の秋

気持ちいい風や青空の広がる秋といえば、食欲や読書、スポーツや旅行などいろんなことが楽しめますね♪みなさんも職場やプライベートで行楽シーズンを楽しまれたり、バザーや運動会など、行事も増えてくる時期だと思えますが、毎年恒例の署名もスタートしている頃だと思えます。保育、障がい、高齢など様々な福祉現場における制度や労働条件は、なかなか改善されず、「現場無視」や「市場化」、「サービス化」の風が吹き荒れています。社会全体的にも、高齢者の行方不明事件や乳幼児の虐待、若者の雇用条件の劣悪さが問題視され、欧米に比べて日本の福祉サービスがどれだけ遅れているかが浮き彫りになっています。

やはりこういった改革の波を止めるには、数の力です。一人でも多くの人に福祉現場の大変さや、福祉を充実させることで得られる、安心・安全な人間らしい生活、働きやすい職場づくりにつながることを伝えていく術の一つとして署名を活用し、職場内だけでなく、街頭に立って呼びかけていきたいと思えます。忙しい季節ですが、力を合わせてたくさんの署名を集めましょう！

ブログの案内

青年部では青年部ブログを作り、全国の仲間と交流をしています。全国の青年部が交流出来るよう定期的に更新していますので、是非ご覧下さい！

ブログのアドレス →→→ <http://fukuhowaka.seesaa.net/>



☆編集後記☆

今回号の「てくてく」から、担当者が変わりました！機関誌を作成するのもなかなか大変な作業！今までまわりの人が何気なくやってくれていた事(資料作り・レジメ作り・機関誌作り等)も、実はとても労力のいる仕事だと改めて気づかされました！当たり前的事だったけど一言「いつもありがとう」と言葉を掛けていきたい！（K・T）



次回の会議日程は

未定

決まり次第お伝えします。

